

# 業務システム・AI導入 ROI試算シート

「削減できる時間 × 人件費」で年間効果を出し、投資の回収期間を見える化します

## 考え方 — 2つの計算式

- ① 年間削減額 = 1人あたり削減時間/日 × 対象人数 × 年間営業日 × 時間単価
- ② 投資回収期間(年) = 投資額 ÷ 年間削減額

手作業・転記・確認・検索などにかかっている時間を、システム化でどれだけ減らせるかを起点に試算します。

## 記入シート(貴社の数値を記入してください)

| 項目                     | 記入欄   |
|------------------------|-------|
| 対象業務 (例:受発注の入力・転記)     |       |
| 対象人数(人)                | 人     |
| 1人あたり削減時間(時間/日)        | 時間    |
| 年間営業日(日) (目安240日)      | 日     |
| 時間単価(円) (年収÷年間労働時間の目安) | 円     |
| ① 年間削減額(自動算出)          | 円 / 年 |
| 投資額(円) (料金表のパッケージ価格など) | 円     |
| ② 投資回収期間(自動算出)         | 年     |

## 計算例

計算方法の例(数値は仮置きです)

対象人数3名 × 1日あたり削減2時間

× 年間営業日240日 × 時間単価2,500円

- ① 年間削減額 = 2時間 × 3名 × 240日 × 2,500円 = **360万円 / 年**
- ② 投資額を360万円(料金表/パッケージB:予約・顧客管理ツール)とすると、回収期間 = 360万円 ÷ 360万円 = **約1.0年**

※ 上記は計算方法を説明するための仮の数値であり、特定企業の実績や効果を保証するものではありません。実際の効果は業務内容により異なります。

## TaskBrainの伴走

TaskBrainでは、要件定義の段階でこのROI試算をご一緒に行い、削減効果の根拠づけから社内稟議・経営層への説明資料づくりまで伴走します。「効果が見えないから決裁が通らない」を、数字で乗り越えます。

- ※ 時間単価は「対象者の年収 ÷ 年間労働時間(目安1,800~2,000時間)」で概算できます。
- ※ 削減時間は、現状の作業時間を1週間記録して平均を取ると精度が上がります。
- ※ 投資額には初期開発費のほか、年間保守費(初期費の10~20%目安)も加味すると実態に近づきます。

記入のご相談・個別の試算は [www.taskbrain.co.jp/contact/](http://www.taskbrain.co.jp/contact/) へ。料金表とあわせてご活用ください。

TaskBrain | 中小企業のDX・AI導入を、要件定義から運用まで一気通貫で支援します。